

# ハイキング部だより

第135回

平成27年(2015年)1月11日(日) ～ 泉涌寺七福神ウォーク

京都駅～泉涌寺～新熊野神社～三十三間堂～豊国神社～京都駅(約10キロ)

参加者 26名

平成27年最初のハイキングを実施しました。参加者は過去最高(平成24年1月28日、清荒神～中山奥の院～中山寺)とタイの26名。晴天で風もなくハイキングにはもってこいの日和となりました。七福神巡りをし皇室の菩提所泉涌寺に参拝、悲田院(毘沙門天)の近くで昼食、めでたい松竹梅の鯛最中の吸物をいただき、食後に例によって歌集から4曲ばかりを合唱しました。次に訪れた新熊野神社の樹齢850年の樟は、周囲を6人が手をつないでやっとの太さでした。京都の市内にこんな木が今なお生い茂っていることにびっくりです。太閤殿下ゆかりの豊国神社の隣にある方広寺では、大阪冬の陣の原因となったとも言われる有名な「国家安康」の鐘銘を見ましたが、その大きさにこれまたびっくり。その後、鴨川、高瀬川を渡り京都駅で解散しました。



# ハイキング部だより

第135回

平成27年(2015年)1月11日 泉涌寺七福神ウォーク(2)

参加者 26名



## 第135回ハイキングは下記の計画で実施しました

### ～ 泉涌寺七福神ウォーク ～

日 時： 平成27年1月11日(日) 午前10時 「JR京都駅中央口駅前」集合

コース： 京都駅～泉涌寺～新熊野神社～三十三間堂～豊国神社～  
京都駅(約10キロ)

今回は、新しい年を迎えますので「福」を授かろうという企画です。  
泉涌寺は、弘法大師の開基で皇室の菩提所です。応仁の乱でほとんど焼失、現在の建物はそれ以降に建立されたものです。「七福神めぐり」で福を授かりましょう。  
新熊野神社(いまくまのじんじゃ)は、後白河法皇によって創建されました。法皇は、一生のうちに34回熊野に参詣されましたが、当時、熊野詣は大変なことでした。そこで熊野の別宮として創建されたのが当社です。

三十三間堂は、お堂正面の柱間が33あるところから33間堂と呼ばれ、堂内には千手観音坐像(国宝)を中央に1001体もの観音像があります。毎年正月に行われる「通し矢」にちなむ弓道大会は、京都の風物詩になっています。豊国神社は、豊臣秀吉公を祀る神社で出世開運の神様として知られています。今年も、140回を目指して元気よく大いに歩きましょう。

#### ★参考： 泉涌寺の七福神

- 1、福祿寿(既成院)
- 2、弁財天(戒光寺)
- 3、愛染明王(新善光寺)
- 4、布袋尊(来迎寺)番外、楊貴妃観音(泉涌寺)
- 5、大黒天(雲竜寺)
- 6、毘沙門天(悲田院)
- 7、寿老人(法音院)



泉涌寺 (せんにゅうじ)



豊国神社

